

2018年5月7日

各位

株式会社フジトランス コーポレーション

新入社員が名古屋海洋博物館で港の機能を学習

物流業を営む株式会社フジトランス コーポレーション（本社：名古屋市港区、代表取締役社長：系井 辰夫）は新入社員研修の一環として、5月1日（火）に名古屋海洋博物館を見学しました。

名古屋海洋博物館は名古屋港ガーデンふ頭にある施設で、「日本一の国際貿易港・名古屋港」の港の役割や人々の暮らしとの関わりを紹介しています。当社では、新入社員に名古屋港の機能を知ってもらうため、毎年研修期間に同施設を訪れています。

新入社員は、名古屋港のパノラマ模型を見て、名古屋港のスケールの大きさを実感しました。また、飛島ふ頭にある日本初の自動化コンテナターミナルの模型を見学し、最先端の技術が活かされたターミナルの機能を学びました。各種展示を通して私たちの暮らしを支える名古屋港の機能を知ることができ、これから携わっていく仕事への理解を深める有意義な見学となりました。



ニュースリリースに掲載されている情報（事業内容、お問い合わせ先など）は、発表日現在の情報です。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。